

# みの～れらしい芸術展を！



「見つける・みがく・光を当てる」芸術展  
～小美玉に光を集めよう～  
メンバー  
わたなべ みちこ  
**渡辺 美智子 さん**

「3月の芸術展は成功するといいなあ」と笑顔で  
意気込む渡辺さん

みの～れと共に生活するスタイル  
**Minole Life**  
のすすめ  
No.151

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。今年56年ぶりに東京でオリンピックが開催され大きな節目の年となりそうです。干支も十二支の一番目の子年が始まりましたね。年末年始は暖かな日もあり梅の花がほころび始めたところもありました。まだまだ寒い日が続きますが素晴らしい一年になりますように・・・今回は芸術展のメンバーで小美玉市羽鳥地区にお住いの渡辺美智子さん取材します。

「みの～れ芸術展」が新しく、「見つける・みがく・光を当てる」芸術展～小美玉に光を集めよう～」として、生まれ変わり3月7日よりいよいよ始まりです。

渡辺さんが芸術展に関わるようになったきっかけを聞いてみると、「前回の芸術展のメンバーに声をかけてもらって入りました。私が入ったのは前芸術展の後期の頃だったので、ずっと関わってきた皆さんは芸術展のやり方など何でも分かっていて、とんとんと物事が進んでいきました。新しく芸術展が生まれ変わり、昨年、4月に募集したところ、笠間高校の生徒さんが3名入ってくれました。高校生が卒業される前に芸術展を叶えさせてあげたい！ということと3月に実現することが決まって良かったです」と笑顔で話してくれました。また、「この前、東京国立美術館に行つて感動して帰つて来ました。すごく良かったです。先生も決まって方向性が見えてきました」と渡辺さん。

渡辺さんに趣味を聞いてみました。「つくば市にお住いでループル美術館に出展され自由賞をいた

だいた先生にブランドドル・・・(植物を使った人形作り)を習つて5年過ぎているかな？例えば、ぶどうの葉や種、メロンの皮や蓮の実、やまいもなど季節ごとに材料を集めて、主にひょうたんを使ったツタンカーメンやシダロウズのバレリーナ、綿の花で作った干支など、その辺で素材をいろいろ拾ってきて楽しんでます。仕事をしながら合間をみて造っているの、あっ！お正月に間に合わないって思いながら作っています。あと、街中の写真を撮るのも好きで3つの写真展に出展しています。恋写会(写真の団体)には1000人を超えるお客様が観に来てくれて驚きました」と話す渡辺さんの作品はどれも素敵なので、いつの日か、みの～れの陽だまり横丁に展示してもらいたいですね。

入ってもらっている所が多いので、小美玉市でも、もう少し受け入れてもらえたらいいなと思います。フランスには植田さんと一緒に行ってきました。私は一人で美術館巡りをしてきました。宮殿は日本人が観光で行かないような一番奥まで行きました」と楽しそうに話してくれました。

3月に開催される芸術展への想いを聞いてみると、「国立美術館に行つた時に初めてお会いした芸術展にご出展いただきありがとうございます。和子先生にお会いしました。ぐいぐいひっぱつてくれるようなバイタリティー溢れる方なので楽しみになっています。成功するといいなあ！みの～れらしい企画を煮詰めていきたいと思ひます。小さい子からお年寄りまで幅広い年齢層の人が楽しめる企画を立てるのは大変だけど楽しみです」と笑顔で話してくれました。

今年もわくわくドキドキの企画が盛り沢山のみの～れにご家族で遊びに来てくださいいなね。笑顔でお待ちしております。

(藤田佐知子)